

単元指導事例

4 わたしたちのくらしとものをつくる仕事 (2) 伝統的な仕事

1 単元名(小単元名)

土地のとく色を生かした伝とう工業

2 単元の目標

- ・昔から続いている県の特徴ある伝統工業の様子を調べ、県の特徴を考えるようにする。
- ・県の学習に関係する資料を集めたり、地形図から読み取ったりしたことを白地図に表現するなどの具体的な活動や作業を通して、県の特徴ある伝統工業について考えるようにする。

3 単元の指導計画(5時間扱い)

| 次 | 時間 | 主な学習活動 | 指導上の留意点 副読本の活用例 | 副読本 ページ |
|---|-------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------|
| 1 | 1 | 1 昔からつくられているものを持ち寄って紹介し合うとともに、インターネットを使って、県の伝統を生かした工業製品を調べる。 | 宮城県のホームページ、「デジッと宮城」 (http://nach01.ddo.jp/D-miyagi/index.htm) などで調べる。 | P 5 2 |
| 2 | 2 (1) 1 | 2 テーマを決め、雄勝硯の作られ方、職人の工夫や努力や雄勝石の特徴・そのよさを生かした製品についてインターネットや「わたしたちの石巻」を使って調べ、まとめる。 3 調べたことを発表し合う。 | 実物に触れながら学習させたい。 「わたしたちの石巻」で硯の作り方や職人の工夫や努力、雄勝石の特徴・歴史といったテーマで学習する。 小グループの中で調べたことを交流し合い、興味を持ったことや感想を全体で発表させる。 | P 5 3 P 5 4 |
| 3 | 1 (2) | 4 雄勝石が様々な日用品として、あるいは建材として使われていることを調べ、雄勝石に触れてみる。 | 雄勝石の特徴を生かした製品について調べ、雄勝石のよさについて考えさせる。 雄勝石のよさの生かし方を考え、工夫して製品作りを行っていることに気付かせたい。 見学が難しい場合、雄勝石を取り寄せ触れさせたい。 石に字を書いたり、石を削ったりさせる体験を行う場合、2次の活動時間を減らし、3次の時数を増やす。 体験に関しては図工など他教科の活用も考えられる。 | P 5 5 P 5 6 |